

YAMAHA XV750 SPECIAL



Vの心音。

スペシャルの頂点を極め、
ビッグバイクの世界にまたひとつ
新たなジャンルを確立したXV750スペシャル。
いまヤマハから登場。

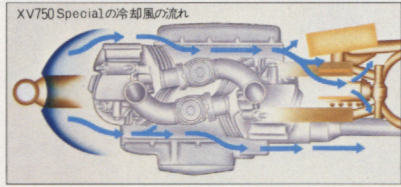
ライシレなき独走のVツイン。ヤマハ・スポーツXV750スペシャル

未知の走りをきわ立たせ、持つよろこびを深くする充実したパフォーマンス。

鮮烈なマン・マシン感をうみだす、Vフィーリング。広い回転レンジで大トルクを発生するVツインエンジンは、扱いやすく、しかもパワフルです。とくにシャープなエンジンレスポンスは、特有の排気音をともなって、この上なく強力な加速フィーリングをうみだします。それはまさに、エンジン鼓動との一体感であり、マン・マシンのかかわりあいをことさら新鮮なものとしています。この感覚こそXV750スペシャルの身上であり、Vツインの個性そのものといえます。Vツインエンジンの特長は、シングルエンジンと同様のクランクシャフト構成が可能であるということです。しかもシリンダー配置を前後方向、すなわちインラインに置くことで、幅が狭い

リアシリンダーはもちろん、エンジンの冷却効率は格段に向上。

私たちは、後方に「風の抜け道」をつくることで、リアシリンダーの冷却問題を先事解決しました。それは、リアサスペンションにモノクロスサスペンションを採用し、シンプルかつコンパクトに構成し



たことにより、無理なく「風の抜け道」を設定したからです。さらに、パワーユニット全体が露出していることにより冷却面で大きな効果をあげている

他、排気ポートの短縮化、十分に配慮された冷却フィン、ウェットサンプの潤滑システムなどのエンジン構成自体も細かく考慮。より確かな冷却特性を実現しました。

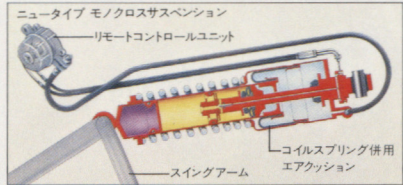
数多くのメリットをもたらした、ビッグバイク初のプレスバックボーンフレーム。

フロントシリンダーをフレームメンバーとする設計は、プレス鋼板のバックボーンタイプという新しい形態をうみだしました。このフレームの採用で、シンプル&コンパクトで軽量な車体設計が実現。しかも、充分な強度とコーナリング時などにおける剛性も確保しています。さらに、このフレーム内部を吸気通路としても活用し、サイレンサー効果を高めています。まさに、これはファクトリー・テクノロジーといえる逸品です。

ワーユニットが実現。このナローな設計があってこそ深いバンク角が得られ、スリムな車体が無理なくつくられたのです。また、シリンダーの挟み角度によっては、エンジンの前後方向に大きなスペースが要求されますが、XV750スペシャルはこのスペースをきりつめ、吸気系の補機類などを有効に配置できるスペースをVゾーンに求める設計角度としました。しかもフロントシリンダーをフレームメンバーとして活用することで合理的な設計が可能とし、前後重量配分も含めて理想的な位置づけとしました。Vツインでは世界初のSOHCチェーン駆動を採用し、多くのメリットを実現しました。

この一台のために特別に設計されたニュー・モノクロスサスペンションを採用。

モノクロスサスペンションに、新開発のクッションユニットを採用。それが、コイルスプリング併用式エアクッションです。これは小さなショックに対してはソフトに作用し、大きなショックについては底づきすることなく強い弾力が発揮されるものです。また、このド・カルボンタイプに採用した温度補正機構は、作動オイルの温度上昇による機能変化を自動的に補正して、常に安定したダンパー効果が得られる高級メカニズムです。そして、このダンパーはシート右下におかれたノブによって、その作動を強弱

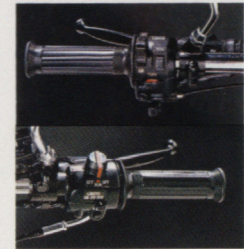


6段にわたってリモートコントロールできるものとして、このリアサスペンションの性能にあわせて、フロントフォークもコイルスプリング併用式エアクッションを採用。この見事なマッチングが、ソフトな乗り心地と卓越した操縦安定性を高めています。

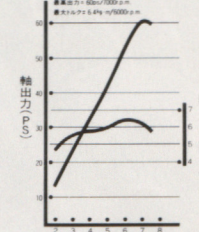


快適クルージングを追求しつづけたスペシャル設計。

●Vツイン初のシャフトドライブ方式採用のドライブトレイン ●750mmというクラスでは異例の低シート高を実現 ●オイル量の確認と汚れ具合を読みとるエンジンオイル点検窓にエンジンオイルレベルウォーニングランプも採用 ●ショートカットのメガホンタイプマフラー ●電子進角装置付の無接点式フルランジスター点火方式 ●特有の幅広いトルクレンジに合わせた5段ミッション ●安全装置付のセルフスタータ方式 ●チョークレバーをハンドル左のグリップ部に配置 ●ピックアップにすぐれた国内初の電気式タコメーター ●後輪にチューブレス超ワイドタイヤ ●イグニッションキースイッチと連動操作できるステアリングロック ●音色、音量にすぐれたWホーン

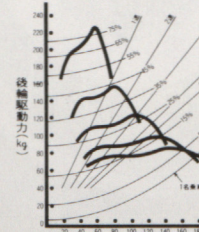


XV750SPECIALエンジン性能曲線



エンジン回転数×1000(r.p.m.)

XV750SPECIAL変速性能曲線



XV750 SPECIAL	
仕様諸元	
全長/全巾/全高	2240mm/805mm/1160mm
軸間距離	1520mm
シート高/最低地上高	750mm/145mm
乾燥重量	212kg
燃費・定地走行テスト値	33km/ℓ (60km/h)
最小回転半径	2600mm
制動停止距離	14m/(50km/h)
エンジン種類	4サイクル・OHC・2バルブ
気筒数配列/総排気量	V型2気筒/748cc
内径×行程	83.0mm×69.2mm
圧縮比	8.7
最高出力	60ps/7000rpm
最大トルク	6.4kg-m/6000rpm
始動方式	セル式
点火方式	トランジスタ
燃料タンク容量	12ℓ
オイル容量	3.6ℓ
潤滑方式	強制圧送ウェットサンプ
バッテリー容量/型式	12V-16AH/YB16AL
1次減速機構/減速比	ギヤ/1.660
2次減速機構/減速比	シャフト/3.207
クラッチ型式	湿式多板
変速機型式	リターン式5段
変速比	2.353/1.667/1.286/1.032/0.909
フレーム型式	プレスバックボーン
キャスト/トール	29°30'/133mm
タイヤサイズ・前/後	3.50H19-4PR/130-90-16 67H
制動装置	前 油圧式ディスクブレーキ 後 機械式ドラムブレーキ

●燃費は定められた試験条件のもので値です。従って走行時の気象・道路・車輪・整備などの諸条件によって異なります。

手続が簡単
支払いがらく
ヤマハらしくクレジット

新しいバイクの買い方です。簡単な手続きとわずかな頭金があれば最長20回までの分割払いでお好みのバイクがすぐ手に入るしくみ。月々の支払い方法もお好み次第、幾通りものコースから自由に選べる便利さです。

- 本仕様は予告なく変更することがあります。
- 仕様変更などにより、写真や内容が一部実車と異なる場合があります。
- ボディカラーは印刷のため、実物と異なって見える場合があります。
- ヘルメットをかぶりましょう。●定期点検をうけましょう。
- 自賠責保険に加入しましょう。●改造はやめましょう。
- 走行後のマフラーに触れないように注意しましょう。

YAMAHA

ヤマハ発動機株式会社
〒438 静岡県磐田市新貝2500
TEL.05383(2)1111
8102-100D; ①-011045